

第3回 和歌山カップ

2020/12/18（金）-20（日）

(Ver. 1)

レース公示

共 催：日本ヨットマッチレース協会、和歌山県セーリング連盟、シエスタ
後 援：
協 力：和歌山セーリングセンター、紀州ヨット少年団、
会 場：和歌山セーリングセンター

1 規則

- 1.1 本レガッタには、『セーリング競技規則』に定義された規則が適用される。
- 1.2 帆走指示書に添付されたハンドリングボート規則が適用される。
- 1.3 クラス規則は適用されない。
- 1.4 フリートレースは、RRS86.3に基づき JSAF によって承認された“World Sailing ADDENDUM Q “Umpired Fleet Racing Rules” が適用される。
マッチレースは、アペンディクスCが適用される。

2 広告

- 2.1 艇は、主催団体によって選択され支給される広告を表示するよう要求されることがある。

3 参加資格および申込み

- 3.1 本レガッタには、10月18日から、指定のエントリー申込先に添付の参加申込書及び未成年者参加の場合の保護者同意書に記入しメールにて申込みを済ませた選手の中から、先着順にて8チーム、残り2チームは主催者推薦にて参加を受付ける。
尚、申込締め切りは11月30日とする。
- 3.2 参加選手（スキッパー、クルーともに）は、本年度（2020年度）のJSAF会員でなければならない。
- 3.3 乗員の内少なくとも一名は有効な小型船舶操縦士免許（2級以上）を所持していなければならない。

4 参加料

- 4.1 参加料は、無料とする。



- 4.2 ダメージデポジットは 50,000 円とする。ダメージデポジットは受付時に支払うこと。
ダメージデポジットは一事故につき、艇長が支払う限度額ではない。
大会終了後出来る限り速やかに返済する。

5 レース日程

12/18 (金)	09:00-16:00	大会受付、プラクティスおよびクリニック
12/19 (土)	08:00	大会受付
	08:30	開会式、レース第一日
12/20 (日)	09:00	レース第二日
	16:00	表彰式、閉会式

その時の気象条件等によりこのフォーマットが変更されることがある。

6 艇とセール

- 6.1 10 艇の J/24 クラスタイプヨットが主催者から供給される。レースはこの競技艇で行われる。競技艇は登録時にチャーターの形で各チームに振り分けられ、その後、艇は各自の責任のもとで管理されなければならない。
ただし、決勝シリーズではボートドロウにより船を割り当てることとし、フォーマットに従い艇の乗り換えを行う。
- 6.2 以下のセールが各艇に用意される。
メインセール、ジブセール、スピネーカー。

7 クルー

- 7.1 最大乗艇人員は、スキッパーを含めて 5 人以内とする。
登録クルー数に制限はない。
- 7.2 交代クルーは、登録されたクルーであれば、乗換が許されるが、交代後の乗員数は、先のレースと同じでなければならない。
交代には、事前にレース委員会の許諾を必要とするが、口頭による連絡を認める。
ただし、乗換に関わるすべての出来事は、救済要求の根拠にはならない。

8 フォーマット

本大会はフリートレースによる予選シリーズと、マッチレースによる決勝シリーズにより構成される。

9 コース

予選シリーズのフリートレースは、ポートルラウンディングの上下。
ダウンウインドフィニッシュ。
決勝シリーズのマッチレースは、スターボラウンディングの上下。
ダウンウインドフィニッシュとする。(詳細は、S I にて記す。)



10 得点

- 10.1 予選シリーズが成立するためには、2レースの完了を必要とする。すべてのレースの得点を加算する。（除外できるレースはない。）決勝シリーズ（マッチレース）の成立は、アペンディクスCに従う。

11 賞

総合第一位の選手（チーム）には、賞を与える。

12 メディア

主催者は、会期中に撮影されたすべての映像について、無償にて使用する権利を所有する。

13 責任の否認

この大会の競技者は自らの責任で参加する。RRS 4 『レースすることの決定』参照。主催者は、大会の前後、期間中に生じた物的損害または人身傷害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

14 問い合わせ先 及び 申し込み先

和歌山カップ 実行委員長

今井信行

E-mail: nobuyuki.imai@gmail.com

Siesta

